

プラネット・コンサルティング代表取締役
(メンタルヘルス業)

根岸 勢津子

企業のメンタルヘルス対策 費用の補助で自殺を防ごう



今回の政権交代で民主党が日本を牽引^{けんいん}していく与党となり、その内閣に福島瑞穂社民党党首が選ばれました。福島党首は2006年に国会内で活躍していた「自殺対策を考える議員有志の会」の主要メンバーで、今回の選挙演説でもたびたび「命を大事にする政治」を掲げていましたので、すでに施行されている自殺対策基本法をさらに推進してくれそうな期待感を持っています。

弊社が手掛ける企業のメンタルヘルス対策も、産業界全体で自殺防止に取り組んでほしいとのミッションを掲げて行っていますが、対策を実行しようとする企業に対して目立った国からの助成はありません。労働者は多くの時間を職場で過ごし、早期発見・早期治療には職場ぐるみでの対応がカギとなります。しかし、昨今の経済不況で、企業はそのための資金をなかなか捻出^{ねしゅつ}できないのが実情です。新政権には自殺防止の一環として、企業におけるメンタルヘルス対策費用の一部助成などを考えていただきたいと思います。